

功 績 調 書

かわむら しょういちろう
氏 名 川村 昇一郎

同人は、昭和16年1月22日に青森県弘前市で生まれ、昭和38年から平成13年までの教員在職中は、全日本吹奏楽コンクールや全日本合唱コンクールでの入賞等、その高い指導力で多くの生徒を音楽界に送り出した。

教員退職後、平成13年にKミュージックラボを主宰し、作曲コンクールやコンサートを開催するなど、若い音楽家の活動支援を続けている。若手の人材発掘に精力的に取り組んできた功績は大きなものがある。

自らの制作活動では、青森県民文化祭開会式、全国高等学校総合文化祭青森大会の式典序曲の作曲等を手がけるなど、地域の文化芸術振興の大きな原動力となっている。また、単独リサイタルの開催のほか、指揮、指導、企画、執筆など幅広く活動している。

現在も、青森県合唱連盟顧問、青森作曲家協会副会長、弘前市合唱連盟顧問、弘前交響楽団顧問、音楽ネットワーク弘前顧問などの要職を務め、県音楽界の発展に尽力している。

これらの功績により、平成21年弘前市顕彰（ゴールド記賞）、平成24年青森県文化賞、平成29年に青森県褒章を受賞した。